

令和 7 年度 第 2 回恵那市地域包括支援センター運営協議会 議事録

I 日時 令和 8 年 2 月 19 日(火) 14:00~14:40

II 場所 恵那市役所 北庁舎 会議室

III 審議委員

(出席者)繁澤正彦委員、西脇巨記委員、手賀康宏委員、加藤信之委員、遠山陽子委員、可知伸康委員、杉原君代委員、小林聖委員、渡邊和子委員、井上勇雄委員、伊藤功一委員

(欠席者)土本基男委員、岡田綾子委員、長谷川俊子委員

IV 傍聴者 なし

V 次第

1. 開会

2. 議事[報告・審議事項]

(1)令和 7 年度中間報告(介護予防・総合相談・地域リハ・普及啓発・在宅医療介護連携 ほか)

(2)介護予防支援計画作成業務の委託先について(承認)

(3)令和 8 年度 事業実施方針及び事業計画(案)について

3. その他

(1)福祉連携型ゴミ出し支援について

(2)地域包括支援センターの職員確保について

(3)介護保険運営協議会と包括運協の合同開催について

4. 閉会

VI 議事録

1. 開会

■事務局

これより開会します。この協議会は、地域包括支援センターの公正及び中立性の確保とその他支援センターの円滑かつ適正な運営を図るために設置されるもので、「恵那市附属機関等の会議の公開に関する要綱」に基づき、原則公開とし、会議録の要約版をホームページにて公表する。

委員の交代として、選出団体からの申し出により 1 名交代し、新委員が就任しました。任期は令和 8 年 3 月まで。

2. あいさつ

西協会長 本日は寒い中、ありがとうございます。現在、B 型インフルエンザが非常に流行している。

会議終了後は、手洗い・うがいを徹底し、体調管理に十分ご留意いただき、感染予防に努めていただきたい。

3. 議事(報告・審議事項)

(1)令和 7 年度中間報告

[事務局から資料に基づき説明。]

■議長 質問はあるか。

■質問(委員) 運転応援事業の具体的内容は何か。また「つながるカード」はどこで入手できるか。

■回答(事務局) 運転応援事業は警察・健康推進課と連携し、高齢運転者の健康保持と安全運転継続を目的に、健康教育・栄養指導・運転継続条件の情報提供を行う。「つながるカード」は地域包括支援センターおよび医療機関で配布。啓発ポスターと併用し、ケアマネ経由での周知も実施。

(2)介護予防支援計画作成業務の委託先について

■事務局

[事務局から資料に基づき説明。]

■議長 承認の可否を諮る。

【結果】全会一致で承認。

(3)令和8年度 事業実施方針・事業計画(案)

[事務局から資料に基づき説明。]

■議長 質問はあるか。

■質問(委員) 7ページ(11)の苦情窓口について。包括への苦情やハラスメントの実態、虐待対応時の苦情への向き合い方はどうか。

■回答(事務局) 苦情は、ご近所トラブル、介護サービス事業所やケアマネへの苦情、ハラスメント、虐待対応への不満など多岐。ご近所トラブルは本来個人間問題だが、健康・認知症・生活課題が背景にある場合もあるため、訪問等実態把握に基づき判断し対応。ケアマネへのハラスメントはケアマネ支援の一環として調整に入る。虐待対応では本人安全確保のため一時的距離確保等を行う場合があり、不当との苦情もあるが、法に基づき安全・権利を最優先。

■議長 その他には。

■質問(委員) 15ページ(5)(重層的支援)地域包括支援センターについて。生活支援見守り活動から包括に相談が入る件数の把握状況はどうか。避難行動要支援者名簿の活用が停滞していないか、いかがか。

■回答(事務局) 具体件数の即答は困難だが、民生委員・地域サロン・社協・郵便局等からの情報で相談に結び付く事例は複数ある。要支援者名簿の活用は地域の実情にあわせ段階的に個別計画作成を支援。過度な一斉要請は反発を招くため、合意形成を重視する。

3. その他

(1)福祉連携型ゴミ出し支援について

[事務局から資料に基づき説明。]

■議長 質問はあるか。

■質問(委員) 設置場所が恵北方面には無く、偏って見えるがどうか。

■回答(事務局) ヘルパー事業所の所在地や支援動線が集中する地域を優先配置。事業所アンケートでも同エリア要望が多数。

(2)地域包括支援センターの職員確保

〔事務局から資料に基づき説明。質疑なし〕

(3)協議会の合同開催

〔事務局から資料に基づき説明。質疑なし〕

4. 閉会

■議長 本協議会を閉会とする。引き続き、非公開の市地域ケア推進会議を開催。

〔閉会〕